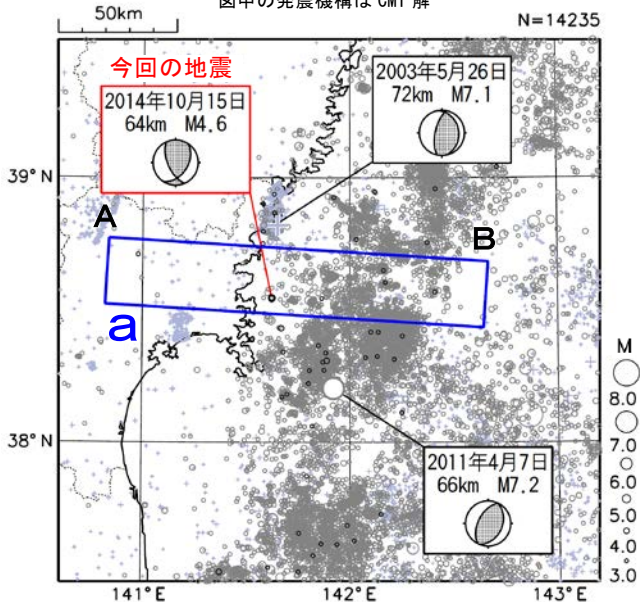


## 10 月 15 日 宮城県沖の地震

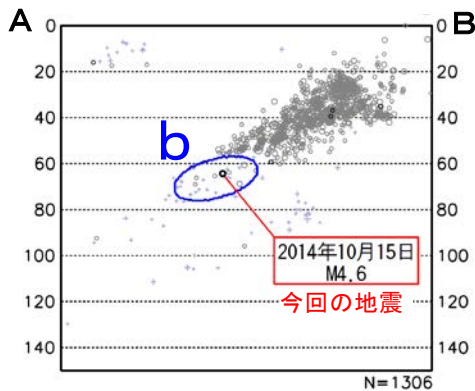
### 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 10 月 31 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$ )

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を＋、  
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、  
2014 年 10 月の地震を濃い○で表示  
図中の発震機構は CMT 解



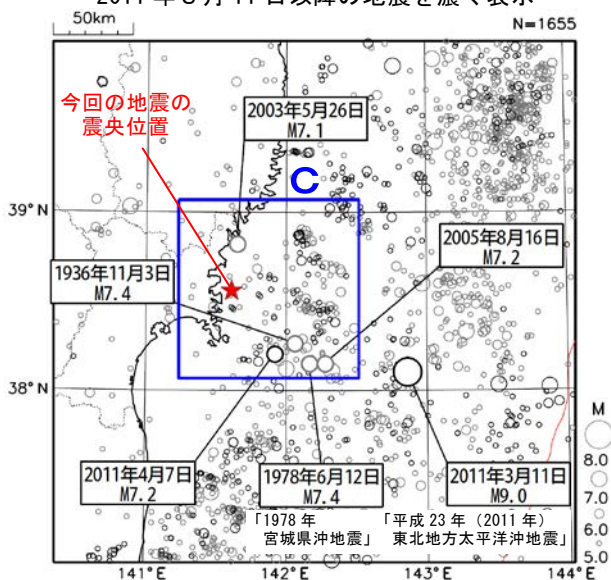
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



### 震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 10 月 31 日、  
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$ )

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

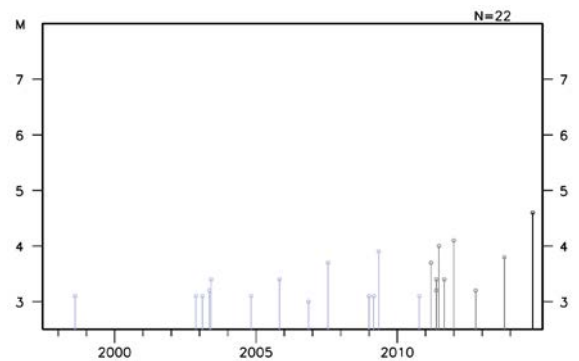


2014 年 10 月 15 日 12 時 51 分に宮城県沖の深さ 64km で M4.6 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT 解）が東西方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、今回の地震も含め M4.0 以上の地震が 3 回発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、「1978 年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度 5）など、M7.0 を超える地震が時々発生している。最近では 2011 年 4 月 7 日に M7.2 の地震（最大震度 6 強）が発生し、死者 4 人などの被害を生じた（2014 年 9 月 1 日現在、総務省消防庁による）。

領域 b 内の M－T 図



領域 c 内の M－T 図

